

SANS FRONTIÈRES

vol.54

水戸葵陵高等学校ホームページ <http://www.kiryu.ac.jp/>

医歯薬講座 医師講演会



9月10日(金)、1、2年生を対象とした医歯薬講座が開かれました。今回は、現役の医師の先生からお話を伺う、「医師講演会」です。講師の先生は、筑波大学附属病院 小児科 田中 磨衣 先生です。現在、COVID-19の感染拡大により、授業もオンラインで実施されています。講演会も、生徒が

各自の端末から参加する形式となりました。

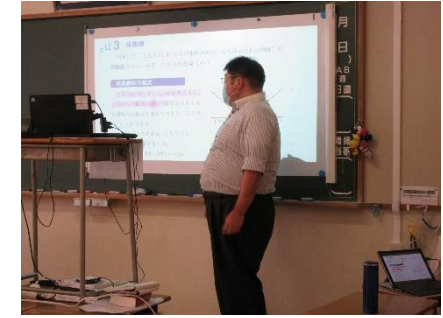
田中先生は小児科医という立場から、茨城県の地域医療やチーム医療について、災害医療についてなど、幅広く講演してくださいました。

また、「発達障害」について、最近「神経発達症」と呼ぶようになったこと、その考え方についてのお話の中で、「その子の良いところを探して褒める」のも治療の一つなのだという言葉がありました。また、先生は、「良いところを探す」ためには、「よく観察する」ことが大切なのだとおっしゃっていました。それは、普段の生活の中で実践できることではないかと思います。

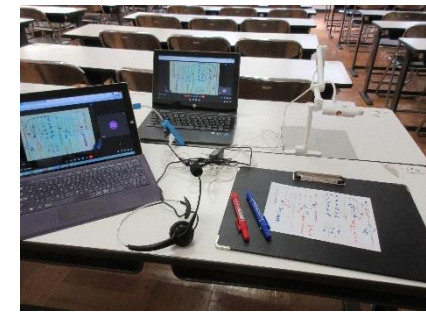
オンライン授業

本校では9月2日(木)から、オンライン授業が始まりました。画面に出ない、先生方の様子をお知らせします。

【黒板使用型 カメラの位置決めが大変です】



【画面配信型 それぞれ基地を築いて実施しています】



【オンライン授業について、先生方からのメッセージ】

- 1人の時間をどう使うかがカギですね。(飛田先生)
- 授業プラスαの問題演習を！(佐藤一先生)
- 「わかる」と「できる」は違う。 反復演習を徹底しよう。(湯田先生)
- 問題集を説いて、理解を！(疋田先生)
- 新しい学習スタイルとして、前に進もう。(高橋先生)
- 実力は、上手に時間を使った人がUPします。(清田先生)

先生方のメッセージ、「自分で学ぶ、自分でやる」という共通点を感じませんか？

「自分で学ぶ」なんて当たり前ではありますが、便利で綺麗な画面を見ているだけで、なんだか変わったような錯覚に陥るのが、オンライン授業の落とし穴。

せっかくのオンライン授業です。効果的に受けてほしいと思います。